

よりそう

Side by Side



第160号

編集責任：三好

編集担当者 白崎順子

＜編集の任を引受けて＞

東京・立川市に住む白崎と云います。遠野まごころネットのボランティア初参加です。ボランティア履歴は、残留婦人や残留孤児支援を皮切りに外国人の日本語支援や生活支援をしてきました。Nice to meet you!

遠野に来て・・・

柳田国男の『遠野物語』や『海上の道』からのみ知っている遠野という地知は、長い間言方たいたいと思っていた場所でもあった。19日(月)当地に到着。月曜日は活動がないということなので遠野の「むかし話村」を見学したり、東北の小京都の別名をもつ市街地を散策したりした。

被災地ボランティア出発へ...

3月20日(火)春分という9に一気に冬の景色に包まれた活動初日。朝7:45の集合ミーティングで仕事と行き先を知る。大槌(おおつち)町の被災地へ!

大槌町被災地区瓦礫撤去の様子



眼前に広がる光景に……茫然自失の体! 釜石の目抜き通りの建物群はほとんど全てが一階部分は津波で被災壊れた状態、二階、三階は窓が壊れ、建具が曲がっていた。さらに進んで車が大槌町に入ってから最初に目に入ったのががれき、がれきの山々。Seeing is believing!

＜百聞は一見に如かず＞
メディアで観た光景とは異なり、現実の味を帯びた状況に涙腺がゆるんだ。人々の生活の跡がそこにあった。びびり気味な活動では土が盛り出されたコンテナや人形に苦しみ満ちた人の顔が写った。この事実を風化させてはならない... 帰らぬ周辺の人々に伝えたい!!

3/24 (土) 天気 11雨後曇

気温 2℃(夜) 7℃(高)

降水確率 60%

※おろしく、この月ごとに編集委員の方による作成です。ありがとうございました。

まごころ種 募集

くわしくはHPへ

※3/24(土)ボランティアミーティングはPM5:00～男子宿26棟。3/23(金)の宿泊：●76人、活動：150